

学校だより

埼玉大学教育学部附属特別支援学校
令和5年度 学校通信 No. 1 2
令和6年2月1日



「児童生徒の確かな学びを目指した授業づくり」

副校長 池澤 健

来週末に「第51回特別支援教育研究協議会」を開催します。今回はあらためて、私たちが現在取り組んでいる学校研究テーマの意義について、保護者の皆様にお伝えしたいと思います。

・・・本校は生活に根差した体験的な学習を大切にしている学校です。知的障害のある児童生徒にとって具体的な活動は興味関心をもちやすく、身に付けた技能は実際の生活に生かすことができます。これを目指したのが生活単元学習や作業学習などの「各教科等を合わせた指導」です。

近年、障害のあるなしにかかわらず同じ場所でもともに学ぶことをめざす「インクルーシブ教育」の考え方が広がっています。この流れの中で平成29年告示の特別支援学校学習指導要領も小中学校等にならって改訂され、各教科等の内容が大幅に充実しました。

その内容全てををれなく扱うためには国語、数学、社会、と教科ごとそれぞれ指導する方が効率的なので、時間割も教科別にする特別支援学校も出てきています。

しかし私たちは、学校生活の流れに沿った体験的な活動（生活単元学習や作業学習などの「合わせた指導」）を通して、子どもたちが生き生きと学習している姿、学んだことを自ら生活に生かしている姿をたくさん見てきました。これは本校の強みであり特別支援学校の強みなので、これからも大切にしていきたいと考えています。

そうであれば「合わせた指導」の中でも、各教科の内容を子供たちが学習できていることを明らかにすることが重要です。そこで「各教科等を合わせた指導における学習評価」について研究することにしました。これにより児童生徒一人一人「何ができるようになったか」を明確にすることができます。また、課題が明らかになれば授業改善や教育課程の改善につなげることができます。



当日はオンラインで全国から多数の方々に参加いただき、実践事例を交えながら協議を深めていきます。本校の教員の実践力や学校の教育力も高められることと思います。

・・・以上、うまく説明できましたでしょうか・・・？ 教員一同、がんばります！！

お知らせ

【研究協議会が行われます】

2月10日(土)午後、特別支援教育研究協議会をオンラインにて開催いたします。これに伴い当日は児童生徒11:20下校(下校観察なし)となりますので御協力よろしく願いいたします。なお、今回はオンライン開催のため保護者のお手伝いはございません。

また、これに先立ち2月5日(月)を振替休業日としておりますので、よろしくお願いいたします。

【改修工事引越し作業に伴う家庭学習日】

中高管理棟の改修新校舎は3月1日(金)引渡し予定となっております。つきましては、仮設校舎から新校舎への引越し作業を行うため、3月4日(月)～6日(水)を家庭学習日とさせていただきます。保護者の皆様には、御理解御協力のほどよろしくお願いいたします。

【学校評価・いじめ体罰アンケート結果】

該当事案はございませんでした。アンケート御協力ありがとうございました。